

林檎

岩手Mac友の会

Vol.7, No.1 1995.2.18

Iwate Macintosh Funclub

祝！Vol.7

この会報もついに7年目に突入しました。これもひとえにスタッフの皆様のご努力と会員の声援に支えられての成果でしょう。初代編集長の荒木さんから徳富さん、高橋さん、そして現編集長の佐藤護人さんと歴代の編集長のご努力に感謝したいと思います。また、それぞれの頁を編集していただいている編集委員の方々、そしてその元となる原稿を執筆いただいた会員の皆様のご協力があって、会報が発行できている訳です。さらに、忘れてならないのが、会報の印刷（といってもコピーですが）をボランティア・ベースで引き受けていただいている杉村さんのご尽力です。

会報の発行が7年目を迎えるにあたって、こうした方々の日頃の労苦を改めて思い起こし、感謝したいと感じました。

MACWORLD

今年もまた MACWORLD Expo. Tokyo が開催される季節となりました。この会報が皆さんの手元に届くころの開催です。会を重ねるごとにその規模が拡大し、面白味も増してきているのですが、今年は今までと違って土曜日から火曜日までの開催となり、土日は

Mac と遊び、月火は Mac 情報を入手という2つのテーマに合わせたイベントが開催されるとの予定です。IMF 会員でも何人が参加する予定ですから、次回の会報にはそのレポートが載るのではないかと期待しています。



あったはず。雑誌や通信では得られない生きた情報の源が IMF にあります。ベテラン・ユーザからビギナーまで幅広い会員の、それぞれの立場からの意見を聞くことができるし、自分の意見も話すことができる機会を逃す

手はありません。例会や MEGUMI をどんどん利用しましょう。

さて、次回の発行は総会になりますね。総会の案内は別途郵送いたしますので楽しみに。



新しいOS

既に MEGUMI などから情報が入っていることと思いますが、今回の MACWORLD Expo. でも話題の中心は2月からリリースが開始された「漢字 Talk 7.5」でしょう。

この会報が手元に届いたころは、もう組み込んで使っている人も何人居ることでしょうし、組み込みをためらっている人もいるかも知れません。

こういった、新しいものが出たときに生じる不安や疑問を解決するもっとも良い手段は、IMF の活用です。会員間で情報を共有し、各自の MacLife を快適にすることが、IMF の存在意義で

Inside

Meet the Mac	2
How to File	4
昔男ありけり	6
私の Mac life	8
ブラジル紀行記 (3)	10
盛岡発口サンゼルス行・出張レポート	12
林檎ギャラリー	14
編集後記	15
会員名簿	15
掲示板	16

コンピューター ばか一代

盛岡白百合学園中学高等学校 安部 実士

軽率な出会い

私とマックの出会い、当時は本当に軽率な、そしてその後の展開を考えるとあまりに軽率な出会いであった。思い起こせば9年位前、文系の大学院生だった私のまわりでコンピューターが少しずつ使われ始めていた。指導教授の部屋に行くと、いつもは謹厳は先生方が、にやにやしながら「いや〜一太郎が、、、FEPが、、、」等という意味不明の言葉を、まるで暗黒街の麻薬の取引の現場に、愛犬ポチの夕方午後5時の散歩のために、たまたま不吉な場所に迷い込んでしまった純真な少年(私のこと)が聞いてはいけないものを聞いてしまった、という風な罰の悪さを感じつつ、取り交わされていたのであった。そのころから、なんだかコンピューターってかっこいいな、ああいう風に話せたら、きっとかっこいいだろうな。そんな吹けば飛ぶような軽い動機でコンピューター購入を真剣に検討していたのだ。当時、周囲の先生や学生はNECの「88何とか」というハンドヘルドコンピューターにカセットテープをメディアに使っていたようだった。半年位考えたり(軽率な動機であってもずいぶん私も考えた、もちろん用途でなくて費用のこと)、ショップに行き見て聞いたりしているうちに、ある日、決心

を胸に秘め指導教授の部屋の門を「ドンドン!」と叩い(たような気がする)て、「先生、私もコンピューターを買います。つきまして、98何とかがいいと思うのですが、先生はいかが思われますか?」と聞いたところ、以外にも「マックにきなさい。」と一言で簡単に片づけられたのでした。

「マックというのは、マクドナルドのことか」と頭の中で考えたが、言うのもためらわれたので、そのまま、先生の部屋を後にして、(途中省略)後日マックプラスのオーナー(ユーザーではない)になったのであった。

変節漢

というわけで、マックプラスとプリンターは確か英文の修士論文を1本書き上げるのに使っただけで後は何にもしない60万円(36回払いの金利込み)の置物でしかなかった。その後、盛岡の白百合学園に勤務する事になり、「よし、マックを使ってばりばり仕事をやっただけで〜」と意気込んで生意気にも職員室の自分の机の上に置いてはみたものの、特に個人でコンピューターを使ってやるような仕事もなく(当時はそうであった)、ある日、試験問題を印刷しようとプリンターを動かしたら「うるさい」と言われ職員室から追い出されてしまった

(私ではなくマックが)。このころ校務でコンピューター成績処理を担当しており、98を少し操っていたので、マックを身売りして98のラップトップを買おうと決め、普通のユーザーなら、一応世話にもなったのだ

から泣く泣く身売りするところ、私の場合「ああ、無くてせいせいした。」と晴れ晴れした気持ちになり、まったく「わたしてってサド侯爵だったのね」だった。ところが、そのお金もすべて生活費に消えてしまい、あとには何も残らなかったのである。(レ・ミゼラブル)

教育にコンピューターを!

我らに自由を!

そんなこんなで時は流れ世はうつろい、天下太平の世を送っていたこの私に、「キミ、コンピューターをやるそうだから、ひとつ学校にコンピューターを導入してくれたまえ。」という業務命令が下ったのが2年前。そのころの私は、キャンパー、カナディアンカヌーイスト(そう言えば、前号の村上さんもカヌーイストでしたね。)、ロードレーサー(ツールド・フランスの影響、完全になりきって米内川沿いを徘徊)、MTB(ときどき通勤に)、ゲレンデスキーヤー、ツアースキーヤー、ライカ小僧、天文観測者もどき、ゴムボートでの川下りすと、観劇(30を越して初めて演劇に感動し、その後しばらく通う)、宮沢賢治のファン(のまねごと)等など、とまさにミル・マスカラスならぬ千の趣味を持つ男、あるいは、趣味のビッグバンといった日常を送っていた。だから、この業務命令は、まさに「ウツソー、エー、ホント?」(ちょっと古い?)という反応以外の何物でもなかった。いやだったのである。そう、わかっていたのである。自分の性分からしてコンピューターに関われば、生活がそれ一色に染まってしまうことを。しかも、新聞や雑誌の記事などから察するところ、どうもコンピューターの世界はカオス状態にあるではないか。やれ、NECやアップルのシェアがどうの、「MS-DOSが256倍わか



る法」がベストセラーだの、今の快適な趣味人生をなげうって、そんな情報の激流に小舟を出すのはあまりにも危険で代償が大きすぎる。翻弄され流されるか、力づくで漕ぎわたるか。

「私、嫌です。」と言えれば、ことは済んだのである。ところが、それが言えないA型で筋骨型、少し頭を使うと胃薬が必要なタイプであった。人生とはそんなもの・・・(トホホ)。それから、すべてを犠牲にしてコンピュータの調査にはいり、主要なコンピュータメーカーや、代理店の方々とお会いし、関係書物を20冊近く読破し、雑誌や新聞は切り抜きをし、県内の学校のコンピュータ教育の実態を調査するまでで半年。マックに機種を選定し、ネットワークを組み、画像の一斉転送システムを構築し、三度マックのモデルが代わって、周辺機器をすべてそろえ、もちろん電源、机、椅子、まで選定し、決定したのが一昨年の暮れ、カラスも帰る12月30日であった。さらに1年もかかってしまった。誰もいない学校で私の立ち会いのもと、関係者で厳かに調印式がなされた。さながら戦艦ミズーリでの日米和平調印式であった。(そう、ここに至るまで、数々の論敵を撃沈させてきたのであった。特に10に少し足りないユーザーやそのサポーター達、魂よ。安らかにねむれ)しかも、この時は自分のマックはもっていなかったのではほとんど机上の理論だけで武装していた。B29を竹槍で本当に落としてしまった。さて、この調子で書いて行くとほとんど現在にたどりつかなくなる(しかも少々暗い)ので、気分を変えて最後の結末に進む。(タイトル後半の「我らに自由を!」は何となくイキオイでつけただけなので、あしからず)

学校にMACが

やってきた。

というわけで、なんだか暗いうらぶれ私小説風「ばか一代」になってきた

ので、この辺で気分を変えて明るい話題に進もう。未来の話をしよう。現在、生徒用がパワーマック6100AV 24台、教師用が8100AV 1台とその他のマック3台が稼働している。もう大変なのである。白百合が中高同じ建物にいるので、

「じょしこおせえ」や「じょしちゅうせい」が喜んで使ってくれて、HDの中はマッシュポテト状態なのだ。ときどき整理するのだが、なぜかキッドピクスのあのイガグリ頭がシステムフォントの中にあたり、アクアゾーンの「セイシエルのすてきな海♥」などというファイルが、(しかも♥マーク付きで。どっしやーん!) EXCELのフォルダに入っていたりする。アクアゾーンは中学校家庭科の情報基礎で、正規科目として取り扱っている。しかし、最近「これでいいのだ。」とひとりうなずきながら、落日の夕陽に少し頬を紅潮させる自分を発見する事もあった(かなあ)。

昨年の4月から稼働して、私の予定では、これで1~2年はゆっくりじっくりアプリケーションに触れる、「オイラも、横尾忠則に挑戦しようかな。」「どれ1つ音楽ソフトで作曲でもしてみようかな。」、などとのんきなことを考えていたら、いきなり先月の暮れに通産省のインターネット100校プロジェクトに1,500校を超える全国の幼・小・中・高の応募グループ中から選ばれました。私は、普通のパソコン通信は全く知らないし、いつかはインターネットと思っていたのだが、まさかこんなに早くチャンスが巡ってくるとは、お釈迦様もびっくり状態なのは。まずい!「キリスト様でも」に訂正。(こう書くと、いかにも事件の被害者のようだが、実は密か



に期するところはあった。ただ、全国にはどんな先進的な学校があるのか、わかったものではなかった。実際、学習院女子中学高等学校では、この時点より前に、インターネットを使って、英語の授業を展開していたし、すでに、インターネットを教育に取り入れていた学校は随分あった。)

最後に・・・

あれれ、明るい未来の話をしようと思っていたのだが、インターネットでてんてこまいという話になってしまった。

IMF会員の皆様、またこのリーフレットを偶然(あるいは何らかの因縁)で手にした読者の皆様、これからも、白百合学園を、ご指導のほど宜しくお願いいたします。

申し遅れましたが、本校には私、安倍(英語担当)の他に佐藤(数学担当)、柳田(コンピュータ担当)の計3名が学校での教育用コンピュータ担当(=MAC担当)で、当会の会員です。お暇な時にはどうぞ遊びにいらっしゃって下さい。お待ちしております。

おわり

文、Fujio Abe

編集



Macで文書管理

Worlds



徳富 亘

お っちょこちょいの私でも、ただ年をとったというだけで、色々な仕事が回ってきます。歯科医師会でもそうだし、PTAもまたしかりです。そんなわけで、各方面から様々な書類が毎日送られてくる昨今です。

レターケースなどではとても収まりきれなくなって、遂に去年はファイル用の事務機を買いましたが、すぐいっぱいになってしまいました。

さらにまた、よく書類が届けられる委員会の書類フォルダーは、ついに破けて底が抜けてしまいました。

こんな状態ですから、必要な文書を探そうにも、なかなか見つからず、いったいなんのための書類整理だっ

たのかと、焦ることしよっちゅうでした。中でも一番焦ったのはPower Macへの格安アップグレードチケットを紛失したときでした。

なんとと言っても20万円相当の価値のあるチケットでしたから、大事にしまいすぎたようで、どうにも見つからないわけです。

Nikon SCANTOUCHが凄い

以前から、こういう問題をなんとかMacで解決できないかと色々思案を巡らせてきてはいたのですが、導入にはなかなか踏み切れませんでした。そんな折り、ニコンからソフト込みで20万を切る現金正価で1200dpiのスキャナーが発売されたのです。取り込みは、そんなに高解像度でな

くてもいいのですが、そのスピードは最重要です。基本解像度が高いということは、低解像度でも取り込みが速いのではないかと考えました。自分は生来ものぐさなので、取り込みに時間がかかっていたのでは、結局やらなくなってしまいますから。

そんなわけで実物も見えないまま、雑誌の商品比較テストも待たれなくて、すぐ発注したわけですが、届いてびっくり。はっきり言ってバカデカイ。そのままでは置場所がないので、いままで840AVを置いていた机の上に棚板を張り付けて、机を手前に広くしてから据え付けました。(^^)

しかし、このNikonのスキャナーが、予想に違わずほんとに速くて、どんどんスキャンしてくれます。ちょっ

8020		8020	
名前	名前	名前	容量 種類
新スキャン	平6 8020最終結果	8020	94 8020 実施要綱 221K Color IT
保証書、登録書	平6 指導者講習会内容	残存歯定点調査資料	94 8020 地区担当者 126K Color IT
DCC	平6 指導者講習会	北日本銀行健診報告	県8020推進計画1 252K Color IT
その他	県公衆衛生	94ファミリン実施計画案	県8020推進計画2 252K Color IT
県歯科医師会	保健歯科指導者講習会	その他	県8020推進計画3 252K Color IT
論文	委員会会議次第	他県の歯の衛生週間	県8020推進計画4 252K Color IT
花巻歯科医師会	歯科医療実態調査案	平5保健福祉動向調査	県8020推進計画5 252K Color IT
カタログ	実態調査協力名簿	各地区歯の衛生週間	94 8020 1 221K Color IT
	県医療管理	在宅医療推進事業	94 8020 2健診票 221K Color IT
	各委員会開催年間予定1	94ファミリンピック	94 8020 3健診票 221K Color IT
	各委員会開催年間予定2	94空同の歯科検診及び事業	94 8020 4 アンケート 221K Color IT
	会費研修委員会申込用紙1	平5よい歯コンクール資料	94 8020 5 アンケート 252K Color IT
		平5年度1.6&3健診結果	94 8020 6 封筒見え書... 221K Color IT

階層 File で整理が楽。勿論 Finder の File 検索機能も使える。

と音が大きいけど、(^_^)

種々の設定

取り込み解像度は試行錯誤の結果ほとんどの場合142dpiの白黒2値にしています。一般的な書類で使われる文字がCRT上で、ほとんど読みとれることと、fileのサイズが手頃(200K前後)であること、そして取り込みスピードが速いことです。

200K前後というファイルサイズだけを考えればOCR(自動文字読みとりソフト)の導入も検討したのですがやめました。

それは現段階では、文字の認識に時間がかかること、それを確認修正し、さらにレイアウトし直さなければならぬことなどを考えると、相当な時間を費やさなければならぬようになってしまいそうだったからです。ファイルサイズを小さくするためだけとしては手間と時間がかかりすぎます。

ハードが安くなったことの慶び

思い起こせば10年前、自分が初めてMacの購入を検討していた頃、10MBのハードディスクが当時のお金で100万円でした。

それが現在では、1G(=1000MB)のハードディスクが数万円で買える夢のような時代になっています。

それだけあれば単純計算で5000枚の書類を記憶できるわけですから、手間と時間をかける方が惜しい気持ちになるというものです。

仮にDiskDoublerを使ったりすれば、ああ驚愕の1ギガ三万円です。

というわけで、毎日ちょっとした仕事の合間を見ては、Scanしつつ、どうしても実物の書類をとっておかなければならないようなもの以外のものをどんどん捨て続けました。

とある日、書類の間に埋まっていたPowerMacのバージョンアップチケットが見つかりました。(^^)。こ

事 項	内 容
8020運動の推進について	人口の高齢化の進行に伴い、高齢期においてもを送るためには、食生活を豊かにする生涯を通じた事業の充実が基本的に重要な事項のひとつとなつた。また、今年、「世界口腔保健年」にあたり、1一のスローガンも「健やかな生活は口腔保健から。いるなど、歯科保健対策を啓発する契機となる。これまで、岩手県歯科医師会等の御協力もあ。健事業については、年々拡充が図られ、県民の歯も序々に高まってきてはいるが、成人・高齢者を。歯科保健事業や、心身障害(児)者等を対象とし。事業等については課題も多い。

142dpiでスキャンした文字。低品質だが読みとるにはことかかない。

れだけでもやった価値がありました！

ついにDuoを買った

こうなってくるとせっかくMacに収めた書類を持って歩きたくなってしまいうけです。

スキャナーに付属のColor itが書類整理の目的ではなかなか使いやすいのですが、今まで愛用してきたPowerBook 100では動いてくれません。そこでスキャンしたファイルをPhotoshopで開いてみると、文字をちゃんと読め大きさにするまで、何度もマウスを操作しなければなりませんので目的に合いません。

また、PB100に内蔵していた80MBという内蔵HDの容量は文字や数字データをメインに扱っている間は十分だったのですが、スキャンデータを扱うには不足です。もちろん、本体の機能が十分であれば、内蔵HDを容量の大きいものに換えればいいわけです。さらにまた、年々増え続ける一方の雑務を手早くこなすために、本体のスピードアップの必要性が高まってきていました。

かような訳で、この機会にDuo280の購入に踏み切りました。機種選定

に当たっては、昨年末に行われましたMMMにて、280cを120%使いこなしている川村さんと、280を英語システムでスマートに使いこなしている諏訪さんに、じっくりお話をうかがいながら、心ゆくまでそれぞれのDuoに触らせていただきました。これは本当に有り難いことでした。秋葉原の店頭で触っただけではとてもここまで深くDuoの神髄に触れられなかったと思います。まさにMMMならではの経験でした。

最終的には280を選びましたが、その理由は、Duoで持ち運びたいデータのほとんどが白黒であることと、280の液晶ならバックライトなしでも使用可能であることです。近くに電源の無い場所で280を使うときに、この機能は威力を発揮します。

こうして、検索しやすく場所をとらないばかりか、手軽に数百枚の文書を持ち歩けるようになりました。

ちなみに現在は約500枚、約100MBの文書をDuo280に入れて持ち歩いています。



記事と編集

第四段

昔男ありけり。創業三百有余年の老舗に勤め、生まれ持たる性格、努力によると思はゆる誠実さこそその男の心なれ。

さる時、我、その男のマツクのデモンストレーションを傍から聞く機会あり。小柄なる身を濃紺の背広につつま、とつとつとせる中にも流れよき様子、我が心にしみいる。幾つかのマツク手元において、夫の使ふ様を見慣れおりしが、彼の男の誠意あふるる話は、その機種のかにも使ひでのあること十二分に伝はり、そこにあるマツクの体からも「さあ、我を手に入れ、使ひこなすべし」といふ声となりて我が心に届き、我も又、この機種をいずれの時にか手に入れむと思ひける。名古屋なる我が息子の彼の地の大学生協にてマツクを買へるあり。その息子の詠める。

世の中のマツクの売り手に彼のごと
誠を望むは難しかるらむ

ひととせ程前、病を得しが、常日頃の行ひのよさか、よき医師にも恵まれ、病癒え、元の暮らしに戻りて働くとかや。IMEのかけなる力のこの男の健やかならむ事こそ皆々祈らぬ。

第五段

昔男ありけり。その男三十路のみぎり、やまと、陸奥の言の葉、「ますさ！」を詩さず、若き医師の輩がらより恐怖の肩たたきと煙たがられるが常なりけり。四十路すぎ先達の山の花の写真をみし時より、花々に心ひかれ、桜も梅もその違ひわからぬほどの輩が、山の花を知り、親しみ、あまたの写真を撮るようになりぬ。さらに酒に親しみ、マツクを楽しむ日々を過ごすうち、様々なる生業のあまたの麗しき友を得て、人柄いどど丸くなり候ふなり。

五十路になりぬるこの頃、酒の友、マツクのともがらの善き人々に恵まれ、幸せなる日々を過ごしたるやに見受けむ。

このところ、新たな小さき手すさびを手に入れ、マツクに初めて取組みし頃のごとく、「はて？」「おや」の時をすし、DOSのなごあやしげなるやくざのごとき言葉口から出でぬれば、またも凝り性の始まりしことよと思いはべるなり。

アップルの他に楽しきこと多し

写真にお酒に電能パンツ

第六段

昔女ありけり。その女、そひたる男の林檎の編集長になりぬるを手助けする様を装ひつつ、怪しげなる文をあまた書きつくるなり。あさまし。

その女の詠める。

君がため書きたる文と言ひつつも
我の楽しみかばかりかは

この物語に書かれたる昔人の心、怒りあらむやとは思へど、至らぬ女の手すさびと思ひて許され賜はむことを願ひたてまつるなり。

佐藤雅子



昔男ありけり

第一段

昔男ありけり。みちのくに住まひ、ICSなる会社に勤め、その生業、あやしげなる機械を使ひて、あまたの情報をたちどころに処理するとかや聞く。十有余年も前よりマックを岩手の地にて初めて使ひ始め、先駆けとなれり。そののち、マックを使ふ男、おなじ、三々五々集まりて岩手マック友の会(MMF)を作らむとす。最初に使ひそめしその男、皆の意志により会長に推され、その職を担ひ、今日に至るとぞ聞ける。その電算機に関する知識いかに深きことかは。

かの男、堂々たる体躯にかわいらしきイルカのごとき幼な顔の乗りて、盛岡アクセントの話振り、いと趣有り。なかなかのお洒落にして着こなしをも楽しむ。白き上着を袴に身につけおりしが、「この上着、五百円にて求めけり」といふ。その様、大海にすみ、頭腦を働かせ超短波にて会話するといふイルカの、いのちを楽しみ幸せなる様を思はせれば、

大海を渡うたせるは

白たへの衣つけたる マックのすなめり

といくばくか彼の男を知れる女の詠める。

第二段

昔男ありけり。齒の病を癒すを業とし、腕の立つ者となむいはれける。その男指先と頭一體化せし如くに日々あれこれとマックを使ひこなし、疲れを知らず。マックにむかひて夜の更けるのも忘れ、ほんの一時そのままの姿にてまどろみ、目覚め、また楽しげに打ち始めるとかや。齒科医の生業にマックを活かし、自らの力量とマックの特徴をフルに活用せるその噂、東京界隈にまで伝はり、書物の執筆を頼まれ、幾つかの本を著せりとぞ聞く。

彼の男いとおかし。はじめてあひし時の姿、地味なる色合ひの、襟なしのシャツに、たつつけ袴か、乗馬ズボンのごとき装ひ、又、長男の白き色のほぼ同じ姿かたち、我が目に焼きつき、その後数回まみえる機会ありしが、その度毎に異なる装ひなれども、最初の姿の頭にうかびくる、これ、ファーストインプレッションといふべきかは。

彼の自らつくりし名刺、封筒、はたまた年賀状に記したる自画像の、雰囲気を感じ出したる様のすばらしきこと、芸術的才能をこそ併せもたらるらめ。

あの短き頭髮、独特の装ひにて大沢温泉に、MMFの集ひの予約に行きし時、その姿坊さんか、やーさんを思はせれば温泉旅館の者恐ろしくなりて「満客なり」とて断りしとの噂を耳にす。坊さんの何の恐ろしき事あらむや。やーさんと思ひしか。その旅館の者愚かなり。あの可愛らしき、慈しみに充ちたる眼とやーさんの自

信のなきが故のするどく射るがごときの眼差しをみまごう事なきは自然のことなり。

趣は その装ひと人柄と

よき生き様にてにじみいでおり

近頃その忙しき、又々重なりしゆへか逢ひまみゆる事の少なきはいささかに淋しきものあり。

第三段

昔花巻に住居し、盛岡まで日夜かよふ男あり。テレビ岩手なる会社にて放送の技をば生業とす。その男仕事の出来るによりて技術局長になれるとぞ聞く。

電話回線を用ゐるわざ、はたまた画像処理は、右にいづる者なく、林檎の編集に大いなる力を発揮す。MMFの集ひの度、取り仕切りのうまさこと又定評のあるなり。

眼鏡の奥のきらりと光るまなこの、楽しかるべきを楽しみ、智恵を向上させむとする意欲の頭れたる様、いとおかし。

久方の光放てるそのまなこ

その奥に持つ智恵と楽しみ

私のMac life

マックに遊んでもらう方法

笹川 順子

Yoriko Sasagawa

パソコンがほしい

何年前だろうか？見た人もいると思うが、あるテレビドラマで、夏期合宿先でみんな食中毒にやられおまけにそこは離れ小島で連絡が思うようにできない。

そこで活躍するのが後藤久美子扮する主人公とそのパソコン仲間なのだが、最後はパソコン通信を使って、イギリスのバスター研究所から血清まで取り寄せてしまうのだ。

人の輪っていいなあ、とうるうるもんで感動したのだった。折しも、阪神大震災でパソコン通信が大活躍というニュースを、やはりうるうるもので聞いた。

電話線さえあれば（当時はそう思った）パソコンをつかっている人々と交流がもてる。

いいなあ、いいなあ、ほしいなあ。そのときからパソコン通信はず〜とわたしのあこがれであった。しかし、当時アパート一人暮らしの貧乏な私に手が届くはずはない。

そして数年後、三人分の給料が自由になる生活になり、2年前やっとパソコンにするかワープロにするか検討するまでにこぎつけたのであった。しかし、どこをどう間違えたのか、手にしたものは日立のワープロ「WITH ME」であった。検討した時期がいけなかったかもしれない。11月は年賀状をそろそろどうしようかと思う時期である。つい、年賀状印刷に目がくらん

だのだった。しかし、ほしいものはほしい

年賀状の季節が終わるとやはり「マック、マック」と騒ぐ私だったのである。

そして、とうとう去年の6月「ゲーム機を買ってやる」と夫をだまし願いのマックパフォーマンス575を手に入れたのであった。それにしても、ずいぶん高い遠回りをしたものだ。だまって最初からマックに手をだしていれば、ワープロ分でプリンターが買えたのに……。それにしてもいったいあのワープロはどうするのだ。

教訓1 ほしいものは迷わず手にいれたほうがよい。結局あとで絶対ほしくなるのだ。

いよいよマックが届く土曜日、その日20数年ぶりに中学校の同窓会（年がばれる...）があり、感動的なマックとの対面、これは残念ながら夫にとられてしまったのだった。

二日酔いの体にむちうち、必死で帰ってきて最初に目に入ったのは「マックボン」に興じる夫の姿であった。機械音痴の彼にとって、パフォーマンスは好都合であった。なにせ、コンセントさえいれれば動くのだから。

わが家にはその夫のほかには負けず嫌いの猫がいる。なぜ負けず嫌いかというと、彼はどうしてもマックのあの四角いボディが気に入らないのだ。「なにさ、新入のくせに！」とでもいうように、キーボードはめちめちと足蹴に

する。

ディスプレイにはべたべたと手形をつける。一番上へ乗り、「どうだ」ポーズをとる、おまけにマウスを相手に遊びの天才ぶりを発揮するのであった。「うりゃ〜」と怒っても、ジャンプキックをし空中であぐり私の手をかじるという逆襲にあう。



猫ごとく侮ってはいけぬ。彼はキーボードの端に強烈な猫キックをいれると、ジャ〜ンという音がして、人間があわてふためくを知っているのだ（2度も成功している）。

猫といえば、一番最初に食べたものを、一生おいしいものとして食べるらしいが、人間にもそういう傾向はあるらしい。どんなに新しいゲームをみつけてきても、結局「マックボン」が一番おいしいゲームとばかりに、あきもせずピコピコマウスを動かしている夫

を見ると、つい「猫のようなヤツ...」とつぶやいてしまう私であった。

それにしても、夫はまだゲーム機と思っているかもしれない。それ以外に使ったというのを見たことがないのだ

いよいよ、通信だ！

さて、マックは手に入れた。これから私がやりたいのはなんてったって「通信」なのだ。

モデムも買った。FirstClassのフロッピーももらった。さて、どうするんじゃ？

モデムをつなぐにはマックの後ろのパネルを引けばよいといわれたが、か弱い力のため引くまでに5日もかかってしまった。

突破口は工藤さんの「根性を入れて引け！」の一言。とにかくなんとか、モデムは繋いだ。いよいよ「めぐみ」にアクセスするぞうお！！と意気込んでみたものの、どうしていいのかわからない。え〜〜いクリッククリクう！

知らないとは恐ろしい……。IMFの会員番号とパスワードだけは聞いていたので、設定をする.....電話番号が出ている.....ん〜〜これね〜「接続」待つこと数秒。

「あなたのおかげになった電話番号は現在.....」なんで〜〜？

野村さんには「繋ぎさえすれば簡単なんですけどね〜」といわれ工藤さんには「変ですね〜、電話番号は教えてくださいよ〜」「？？？知らないよおとおお〜〜い」

これじゃ〜繋がるはずはない。しかし電話番号さえわかれば繋がるってのもんでもないらしい。

めちゃめちゃに繋いで半年間アクセスしていたのを、ひょんなことから、土村さんにばれてしまう。「なんでこんなんで、繋がっているの〜」と。そりゃ〜いちばん私が聞きたい。

やっぱりマックに遊んでもらっているのかしら。



プリンタXXに化ける

やってきました11月、「さあ、ボーナスでプリンタを買うぞお！」と意気込んでいた。やっぱり年賀状の季節のせいだろうなあ。

今年の年賀状には間に合わないよ、といわれながらもプリンタを比較検討していた矢先、人生なにがおこるか分からないものである。

クリスマスのころ、ひさびさに外食しようとして町をぶらぶらしていた。

3年前から「ふぐ食べたい」と騒いでいた夫の目に入った看板はなんと、よりによって「ふぐ」のお店。

どうするどうする？意を決して中に入り、メニューをみたたん「たりり〜ん」。鼻から牛乳である。

しょうがないか.....しかし、ふぐさし1人前くらいで許してもらおうなんて甘かった。

なにせ世間知らずの私たち、板前さんの方が一枚も二枚も上手であった。

そして、3年分のふぐを食べ店をでたときはプリンタ用の「福沢諭吉」はもういなかったのである。これには、帰宅後30分間トイレと大格闘というおまけまでつく。とほほ。

教訓2 こわいのは知らないお店と高級料理。

わが家の減量大作戦

3年分のふぐのせいかさだかではないが、正月あけからどうも体が重い。せっかくマックがあるんだからと、「減量大作戦」なる表をつくりダイエットに励みだした。これが、けっこうおもしろい。表からグラフを作ったときは、おおおと感動ものであった

こうなったら、とことんやろうと、近くのスポーツクラブに夫婦で入会してしまった。

入会したあとに気がついたが、入会すると、あたりまえだが毎月会費が二人分かかるのであった。これはちと痛い誤算であった。そのうえ、夫の体重だけが減り続け、もう少しで私の体重に...わお！

しかしこうなるといったい、プリンタはいつ手にはいるのだろうか？

来年の年賀状もプリントごっこしてるかもしれない。

マニュアルは読まないのよ

「ほんとに、家にマックあるの？マニュアル読んでくださいよお」うちの会社の後輩は、1日1回はそうやって私の顔をのぞきこむ。何を隠そう、わたしはマニュアルは見ない主義なのだ。「マックはマニュアルを見なくても使える」っていうからマックにしたんだから、いまさらそんなことをいわれても困る。

こんなわがままな私の言うことをきいてくれるマックは、優しく、いいこなのだ。

でもやっぱり、マックに遊んでもらっているのかなあ〜。

書いたはいいいけど、なんとなく「林檎」が夫の目にふれないよう折る私である。なんとなくね〜。

編集 工藤

ブラジル紀行記 (3)

by阿部好晴

いよいよブラジル紀行記も最終回になりました。もう少しおつきあいください。

食べ物

フェイラという市場に行ったが種類が豊富で安い。日本のものは大体ある。乾物類、調味料その他。ただ海苔とか海産物は高いそう。だからブラジルへのおみやげに海苔とか持っていくと喜ばれると言った。野菜、果物は皆日本から種を持ってって作ってるのでこれまた大概の物はある。リンゴ、柿、栗など。もちろん米も作っている。

牛肉はいいところで1キロ300~500円ぐらい、マグロも1キロ500円ぐらい。日本の1/8~1/10位のような。それでも現地の貧困層は最低賃金が9,000円位だから肉は食べれないとのこと。彼らはマンジョカという芋を主に食べてるとのこと。

林さん宅での朝食はオレンジジュース、フルーツ各種、パンにいろいろなチーズなど豪華。また和食も出た。おいしい味噌漬け、味噌汁、納豆など。豆腐とか、味噌、納豆は日本のよりおいしかった。各部落に戦前からのやり方で作ってる人がいて、昔の味で実においしい。

シュラスコ ブラジル南部の牧童たちの間で好まれた料理で、長大な、幅広の串に肉塊を刺し、炭火で時間をかけて焼き上げたもの。岩塩、黒こしょうだけで味をつける。これは滞在中何回かごちそうになった。そのうち一回はシュラスカリア(シュラスコ専門店)でごちそうになった。肉の種類は多い店では牛、豚、30種を越えるところもある。肉のほかサラダなどもわんさと用意されてる。

林さんの次男の雄二さんの誕生パーティーを夜、野外でやった。炭

火で牛肉の塊を焼き岩塩、黒胡椒で味を付け、セルベージャ(ビール)を飲みながらかぶりつく。空には南十字星が輝き、時折流れ星が流れる。何ともいえないいい気分だった。

フェジョアーダ シュラスコと同じくブラジルを代表する料理。黒豆(フェジョン)と牛や豚の各部分を一緒に煮込んだ料理。その昔ブラジルのコーヒー農園で働かされていた黒人奴隷たちの主食は黒豆であった。その黒豆に、農園主たちが食べずに捨てていた牛や豚の鼻や耳、尻尾といった不要部分の肉をもらって加え、グツグツと煮込んだのが始まりと言われている。私には少しごてごてしていた。

ピンガ 砂糖キビを発酵させて蒸留した焼酎で、ブラジルでは安く、おいしい酒としてもっとも人気がある。グラスにブラジル特産のライムに似たりモンを皮ごと1.5センチ角ほどに切って入れ、小さいすりこ木で押しつぶした上に少々砂糖、氷の塊を加え、ピンガを注ぐと、口あたりのいいカイピリーニャとなる。これをフェ

ジョアーダを食べるときの食前酒とするのだが、かなり強いので、慣れないと午後の仕事に手が付かない、なんてことになりかねない。

スザーノで食べた中国料理もおいしかった。100近い民族が混合して今日のブラジル社会ができあがっているから、サンパウロに行くと、いろいろな国の料理が食べられる。

本場のブラジルコーヒーはうまい。向こうでは小さなカップに砂糖をたっぷり入れたのを飲む。だいたい濃いのだがあまり苦くない。お土産で買ってきたコーヒーもうまい。やはりこれも苦味がない感じ。

私たちの仲間が貿易に携わっていて、ブラジルの輸出入の3割位のはその人の倉庫にいったん入るといふ人がいるが、その人の話だと、コーヒー豆のいいのは欧米に輸出され、2~3年たった吹けば飛ぶような乾燥した古い豆が日本に輸出されるとのこと。直輸入して売れば売れるかもしれない。



フェイラで日本の食品、調味料が売られている

生活

ブラジルでもカラオケがブームになって、特に日系人の間では流行っている。カラオケスナックが浮気の出会いの場となっているという話も聞いた。

テレビは日系人向けの番組はたまにしかなく、皆ポルトガル語放送。それで、日系人のために、日本の主な番組を録画してそれを航空便で運んでそれをダビングして貸すレンタルビデオ店がある。大体一週間遅れぐらいで見れるそう。NHKの朝のドラマとかさもう、大河ドラマなど。

一番びっくりしたことは、道路をさえぎるように高さ30cm位の半円筒形のコンクリートが横たわっていた。車はその前に来るといったん止まって、よっこらせと乗っかって乗り越えてまたスピードを上げて走り出す。これが何キロかおきぐらいにある。これがないとスピードを出しすぎる人が多いので苦肉の策で考え出したとのこと。たまにスピードを落とさない人がいてとばされるとのこと。

車と言えばブラジル国内を走る車のほとんどは国産車で、90%がアルコール車だと言う。ブラジルは日本の23倍の面積を有しながら石油が出ない。そこで考え出されたのがガソリン代用としてのアルコール燃料である。砂糖キビならいくらでも栽培できる。

家具工場に見学に行ったが、イタリアの技術、文化も入っているので、しゃれたデザインの家具が作られていた。だいぶ安い値段で売られていた。

言語

ポルトガル語はラテン語系のことばで、スペイン語と80%同じ。一卵性双生児のような関係に

なる。イタリア語、フランス語、ルーマニア語も親戚関係だ。これらの言語の特徴は動詞が主語によって変化する。だから主語を省いてもわかる。さらに以下の時制でまた変化する。直説法現在、直説法不完全過去、直説法完全過去、直説法過去完了、直説法未来、直説法過去未来、接続法現在、接続法不完全過去、接続法過去完了、接続法未来。これには最初まいった。でもこれを覚えるしかなないと覚悟を決めて覚えた。そこを乗り越えたら文法は何とかなった。

発音は日本人にはやさしい。母音はa,e,i,o,uで日本語と同じ。

文の構造も、語順も英語と似ている。単語も結構似ている。information-informacao mountain-montanha 元々英語の単語の半分ぐらいはラテン語からは入ってるそうだから当然なことだ。

ペルーの留学生と友達になったので最近スペイン語を少しかじったが少しの違いだけなのでそこさえわかればほとんど問題はない。

教育

識字率が確か40%位。貧しいので親が小学生にも働かせる。だからいつまでも貧しい。

学校が少ないので2部制、3部制が行われている。

日系人は午前は地元の学校に通い、午後から日本人学校に通う子が多い。私が行ったH4年は日系人は日本に出稼ぎにい

くのがブームで日本人学校の先生が足りなくて募集中心のことだった。

音楽

セルタネージャ、アフリカ、サンバ、ボサノバetc。これは白石さんがくわしいが世界中の音楽が混じりあって独特の魅惑的なリズム、メロディーをつくりだしている。

最後に

行って見て、地球の裏側に地球で一番遠いところにも人間が住んでいて、快適な気候の中で生活様式、文化の違いはあれども同じように生活してるという当たり前のことがわかりました。おかげで世界を身近に感ずるようになりました。

ブラジルまで往復の飛行機代が一番安いので17万円位です。他の国は皆ブラジルより近いのでこれより安くなると思います。いつでもチャンスとお金と休みがあればどこにでも行って見たい。また知り合った外国人と交流を深め彼らのお役に少しでも立てればと思います。

文、編集 阿部好晴



シュラスカリアでシュラスコを食べる

MORIOKA LOS ANGELES

有)ファブリック 佐々木明宏

盛岡発L.A 行き出張レポート

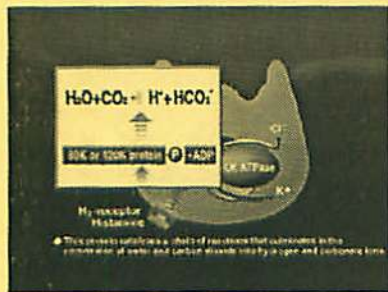
1994.10.2-7 ロサンゼルス・コンベンション・センターで行われた、4年に1度開催される消化器病学会世界会議、山之内製薬株式会社ブース内インフォメーション・キオスクのシステム設計、開発を有)ファブリックが担当、社内外のスタッフからなるプロジェクトチームで制作した。

はじめに

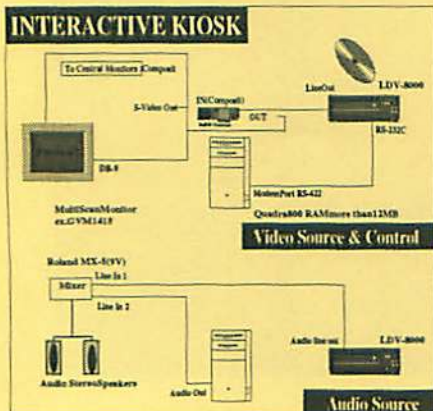
初めての海外でのビッグプロジェクトでした。

他の会社とのコラボレーションもさることながら、医学や薬理学の専門領域で英語でしかもプレゼンテーションの相手は世界的な権威のドクター達となれば誰もが尻込みすることでしょう。素人が専門家に講義するようなものだからです。でも、見栄えだけに走る風潮を嫌い、技術の透明性と理解への戦略という切り口で挑戦しました。

ビジュアル表現を見ることは言語野で理

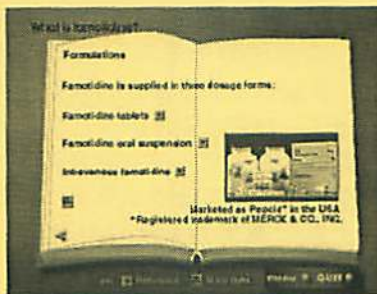


解することとは次元が違います。専門家にとっても既知の理論をグラフィックやCGアニメーションで見ることによって、再確認したりより立体的に把握することができ



▲図1

ると考えました。これは今後いろいろな分野で同じことが要請されることであると思っています。

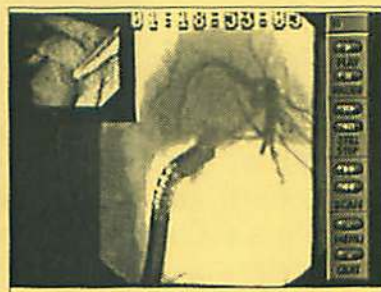


今回特に意識した「水準」がありました。前回バルセロナで行われたときに出席したデンマークのプロダクションの手掛けたインタラクティブなプログラムです。IBM-PCで動き、私の目にも洗練されたインターフェースをもつ非常に完成度の高いプログラムに映りました。今回の目標は初めから自分達のハードルを2段いや3段以上高くしたところからスタートしました。

制作期間中、電波新聞社のOAビジネスパソコン誌、日経ビジネス誌からの取材を受けました。プロジェクト管理を通信ネットワークを使って行ったことが注目され、日経ビジネスは結局記事はボツになりましたが、盛岡で受けた取材は、励みになりました。

システム概要

今まで経験してきたことを総動員して、なおかつ新しい技術への挑戦もひとつ含めてみました。今まで展示会でありそうでなかったNTSCベースのアナログとデジタルの融合したシステムです。(図1)



NTSC変換ボード、業務用19インチビデオモニター、MacintoshQuadra800

Yamanouchi Interactive Kiosk

Yamanouchi

24MbRAM、レーザーディスク・プレイヤー、トラックボールの構成。インタラクティブに利用者が自分の興味に応じて自由にトピックが選択できる。また、アナログ映像とCGによる効果的なプログラムも含まれています。

特長

●操作もLD映像も同一画面で楽しむことができる。簡単操作。

●テレビゲーム感覚のインターフェース
●胃酸分泌メカニズムをビジュアル化したCGアニメーション

●LDによるアナログ映像を用いたことにより、長時間にわたる細部まで鮮明な映像が取り出せる。

●LDによる映像は、画面上のCG操作パネルによりスチル、早送り、巻戻し、コマ送りが可能。

●LDの映像とCGをフェードやブレンドなどを駆使して合成した効果。

含まれる3つのプログラム

1."FAMOTIDINE GALLERY"



プロダクトをインタラクティブに学べる
メディカルデータ検索プログラム

2."MEDICAL CINEMA"



LD手術映像ライブラリ検索プログラム

3."CHALLENGE FAMOTIDINE"



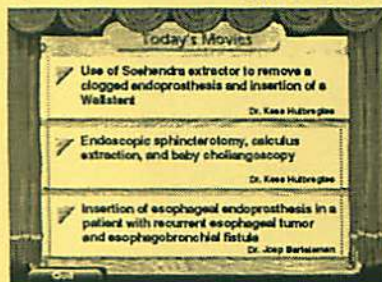
クイズ形式アトラクション
製品に関する専門問題、会社のプロ
フィールについての問題、観光問題、日本
問題など10問正解で景品進呈

大変だったこと

DirectorベースではMultiMediaToolKitな
どのXCMDが全く使えませんでした。
DirectorがXCMDをすべてサポートしてい
るわけではなかったのです。

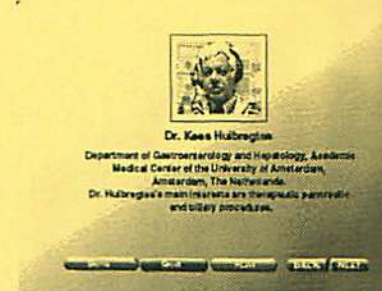
NTSCベースなので表示領域、パレット
の使用など制作時とモニター時のチェック
が必要でした。でもこれはPippin向けの
オーサリングのときに役立ちそうです。

部分的にフルカラーのアニメーションを
用いたのでメモリ不足が常につきまとい
ました。ただ、タイトルの制作とは異なり、



使用する環境を特定できることで助かりま
した。

オーサリング環境と展示会での環境を近
付ける工夫。インストール作業を当初CD-
ROMI枚をもってスマートに行おうと考え
ましたが、マックブレインから購入した



1GBのHDDに収め持参しました。

プログラマーが経験がなく、予定した機
能を実現できなかった部分も多かったこと
です。出発の前日最終チェックの段階でい
くつかのプログラムが全然できあがってい

ないことがわかり大慌て。頭の中では完成
しているので、成田に向かう新幹線のなか
で同行したスタッフにロジックを確認しな
がらチェックをつづけました。

ホテルに機材を持ち込んで調整を行いま
した。

ホテルのプールで泳いだり、近くの
ショッピングモールに出かけて戻っては、
プログラムの細部の調整を行いました。最
高級といわれるJ.W.Marriottホテルの最高
に素敵な部屋で、Macに向かい、スーパー
マーケットで仕入れてきた果物やサンド
イッチやビールをのみくいで、いびきに
悩まされながらスクリプトのバグを取ると
いう、最高と最悪がいつべんにきた毎日で
した。

当日

イギリス、エジプト、ロシア、イタリ
ア、フランス、韓国、インド、カナダ、ア
メリカ、日本、等々いろいろな国々からの
ドクターが次々来場。システムの感想もじ
かに聞きました。

操作はすぐ慣れていただくことができま
した。人が人をよび、ブースは小さいなが
らも大盛況。これが最終日までつづいたと
いうことでした。

ブース内でパンフレット片手に勉強する
ドクターたちを見て、4カ月にわたる制作
の苦労が喜びに変わりました。

まとめ

今回のイベントでは「かつてない期待さ
れた以上の大成功」を収めることができま
した。

世界の水準はやはり高く、会場内で他の
優れたインタラクティブなプログラムを見
ることができました。

自分自身、次回への課題をたくさん持ち
越しました。会期中でしたが、帰国する当
日、クライアントから運転手付きでリン
カーンを提供していただきました。つかの
ま凱旋気分を味わいました。わずか8日間
でしたがロサンゼルス街にすっかり慣れ
親しんでいました。「ここでもう一度仕事
をしてみたい」と素朴に思いました。

帰国後、クライアントにあのデンマーク
のプロダクションのプログラムとくらべた
感想を求めました。「彼らの作品はよかつ
た。でも、今回ののが文句なしに最高だ」

この一言で、我々スタッフ全員の長かつ
た夏が終わりました。

教訓（今回これで助かった）

MORIOKA LOS ANGELES

盛岡発L.A 行き出張レポート

展示会の前に必ず使用機材をチェックす
る。当日では間に合わない。

当初、ブース設営業者、機材レンタル業
者とも海外の業者だったため、再三にわた
るチェックリストで要点を確認したが、懸
念されたことはすべてそのまま実現した

幸いなことに、事前に会場に持ち込む備
品に至るすべての機材の動作チェックがで
きたため前日までにケーブルの製作などが
間に合いました。

今回は使われなかったもののバックアッ
プ用機材を一式準備していました。安全性
と予算とのせめぎ合う点です。

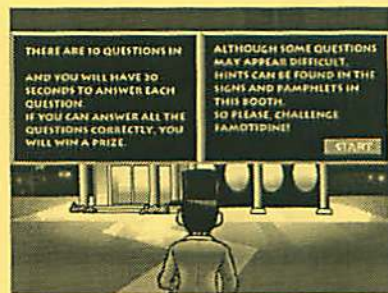
ホテルに機材の持ち込むことをクライア
ントに事前に了解を取ったことです。

できる限りチェックとデバッグは行うべ
きです。ただ、ホテルでプログラムが完
成、というのは決してほめられたことでは
ありません。

本番前、あるいは当日どんなことが起
こっても慌てないことが重要だと強く実感
しました。展示するシステムの目的さえわ
かっていれば、肝が座るものです。

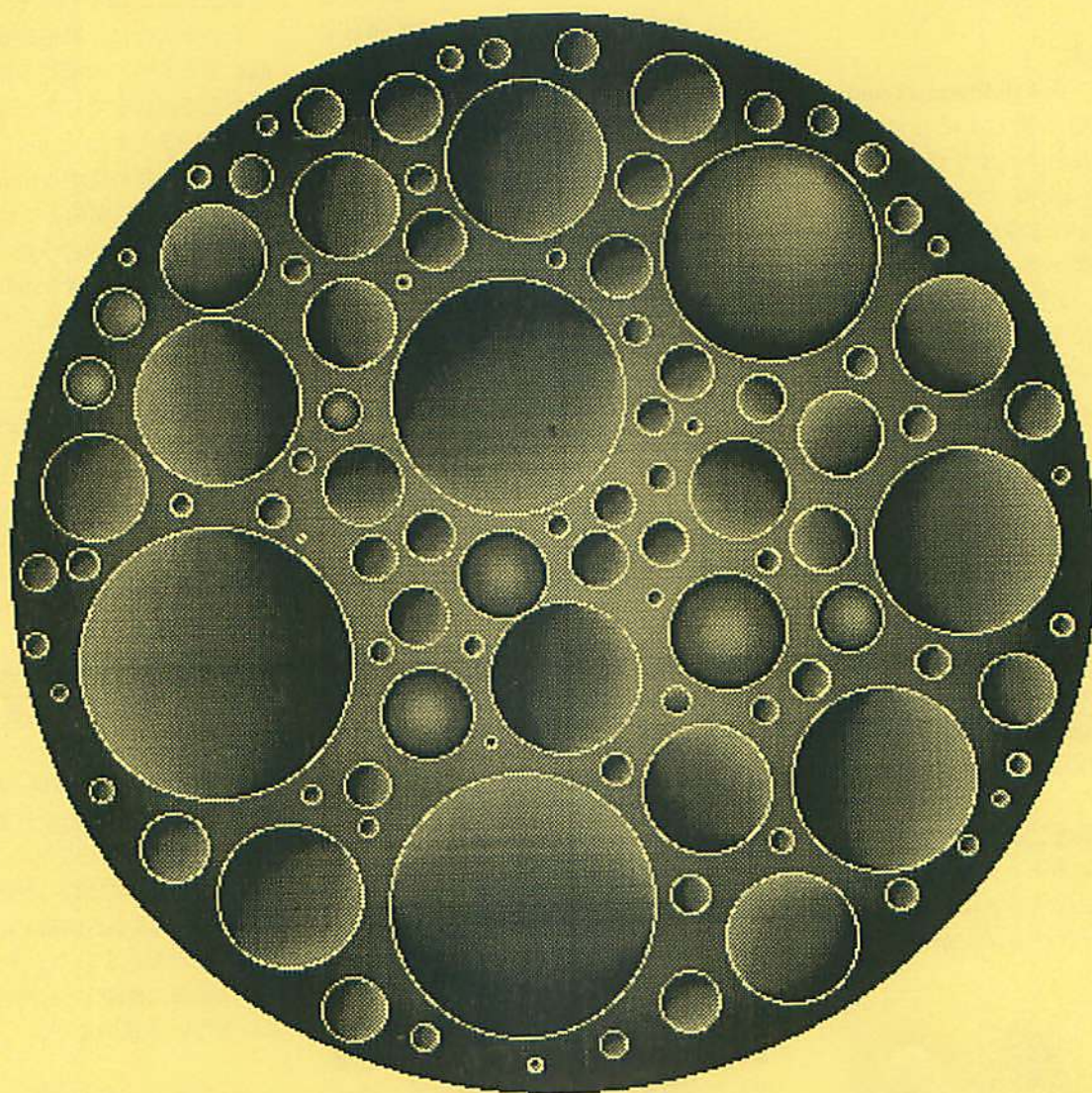
最後に岩手医大の薬理学の先生にはとっ
かりとなる薬理学の基礎について教えて
いただきました。

IMFでは寺田さんには、資料を送って
いただいたり、佐藤先生に励ましをいた
だき、工藤さんと野村さんにプログラムで
のアドバイスをいただき、長土居さんには本
番環境であるQuadra840AVを動作テストで
ご協力いただきました。そしてチームのス
タッフ全員に感謝しつつ次なる峰を目指し
ていきたいと思っています。



Written by A.Sasaki

林檎ギャラリー



1995, 2, M, SEGAWA

編集後記



MMMが終わったと思ったら、MACWORLD Expo。次はIMF総会の準備...暇をもてあますという言葉を忘れそうです。

野村行憲



今回は偶然にも、二人の「あべさん」の編集をお手伝いさせていただきました。

MEGUMI風に、「何かいいことがあるさぎしかなあ?」...

土村

3回にわたっておつきあいいただきましてありがとうございます。

阿部



久々の編集後記です。時間をたっぷり頂いたので、ゆっくり楽しませていただきました。いつもは花巻小学校の広報作りをMacで楽しんでいます。

徳富 亘



原稿依頼されたときは、自分にかかるかなと思いましたが、書いてみるとすぐに予定枚数になってしまいました。今度は、OUT-DOORの話題で書きたいと思っています。

安倍



このページの右半分は、AppleScriptとFileMakerProの連携処理で、半自動的に生成しました。次は完全自動化に挑戦。

工藤



「昔男ありけり」が予定より原稿が増えたので、初めて「山の花」をお休みします。著者としては少しさびしい感じもします。読者の方でもそう思って下さる方が有ることを期待しつつ、次回頑張ります。

今回は徳富前編集長にも原稿をいただきました。この様なアイデアを皆さんからお寄せ下さる事を期待しております。

佐藤

会員名簿

浅田 昌稔	IMF035	北上市	杉村 峰秀	IMF113	花巻市
浅野 恵治		宮城県	鈴木 裕之		盛岡市
		仙台市	瀬川 昌男		盛岡市
安倍 富士男		盛岡市	平 靖夫		盛岡市
阿部 好晴	IMF203	盛岡市	高島 浩一郎	IMF012	盛岡市
飯岡 史朗	IMF224	盛岡市	高橋 晃	IMF031	盛岡市
池内 達		盛岡市	高橋 浩幸	IMF091	盛岡市
池田 学	IMF114	千葉県	谷口 和美	IMF221	盛岡市
		浦安市	千葉 智彰		玉山村
石田 宏		盛岡市	千葉 浩保	IMF126	盛岡市
一井 誠	IMF122	盛岡市	土村 中	admin	盛岡市
伊藤 光司	IMF077	花巻市	寺田 明功	IMF068	青森県
祝田 明子	IMF227	盛岡市			弘前市
宇佐美 公生	IMF228	盛岡市	照井 芳夫	IMF026	花巻市
大河原 清	IMF021	盛岡市	遠山 明人	IMF200	盛岡市
大木 哲	IMF206	盛岡市	徳富 亘	IMF015	花巻市
沖野 覚	IMF044	二戸市	戸田 文彦	IMF234	盛岡市
小原 康正	IMF222	宮守村	苔米地 怜		青森県
鎌田 五百枝	IMF213	盛岡市			八戸市
神 達宏		盛岡市	豊間根 道子		盛岡市
菅野 研一	IMF211	宮古市	永澤 幸雄	IMF118	盛岡市
菅野 卓矢	IMF006	盛岡市	長土居 正弘	IMF087	盛岡市
木村 栄子	IMF120	盛岡市	西島 光茂	IMF017	盛岡市
工藤 聡	IMF094	盛岡市	根本 聰彦	IMF042	北海道
熊谷 朋也	IMF008	盛岡市			札幌市
小林 隆	IMF212	盛岡市	野村 行憲	IMF000	盛岡市
小松 寿夫	IMF102	宮城県	福田 健次	IMF005	盛岡市
		仙台市	藤澤 義栄	IMF209	花巻市
近藤 英一	IMF226	紫波町	藤村 洋	IMF028	盛岡市
斎藤 秀一	IMF109	盛岡市	古川 裕一	IMF225	盛岡市
斎藤 博之		盛岡市	堀田 佳夫	IMF233	盛岡市
笹川 順子		盛岡市	本多 健一郎	IMF025	盛岡市
佐々木 明宏	IMF088	盛岡市	三浦 吉範		盛岡市
佐々木 幸司	IMF033	盛岡市	村上 宏文	IMF099	岩泉町
佐々木 雄久	IMF202	岩手町	村上 弘行	IMF049	盛岡市
佐々木 文雄		紫波町	室橋 正	IMF208	新潟県
佐々木 光夫	IMF121	大槌町			村上市
佐々木 吉信	IMF215	盛岡市	本館 康司	IMF013	花巻市
佐藤 颯	IMF093	宮城県	柳田 久弥		稗貫郡
		仙台市			石鳥谷
佐藤 雅子		盛岡市	藪 敏裕	IMF214	盛岡市
佐藤 学	IMF119	宮守村	山本 淳	IMF034	盛岡市
佐藤 護人	IMF010	盛岡市	吉田 新二	IMF020	盛岡市
佐藤 安男		盛岡市	渡辺 浩志	IMF069	秋田県
渋谷 芳三		盛岡市			能代市
白石 隆	IMF039	盛岡市			
S. Yuichi	IMF205				
白沢 道生	IMF207	盛岡市			
菅原 忠雄	IMF124	花巻市			
杉村 栄一	IMF036	盛岡市			

例会案内

3月 18日(土)

5月 20日(土)

14:00 開場

15:00 例会

17:30 解散

場所:
岩手大学
教育工学センター

総会案内

4月15日 (土)

13:00~15:00

場所：岩手県自治会館、
第一会議室
(昨年MMMを開催した場
所)

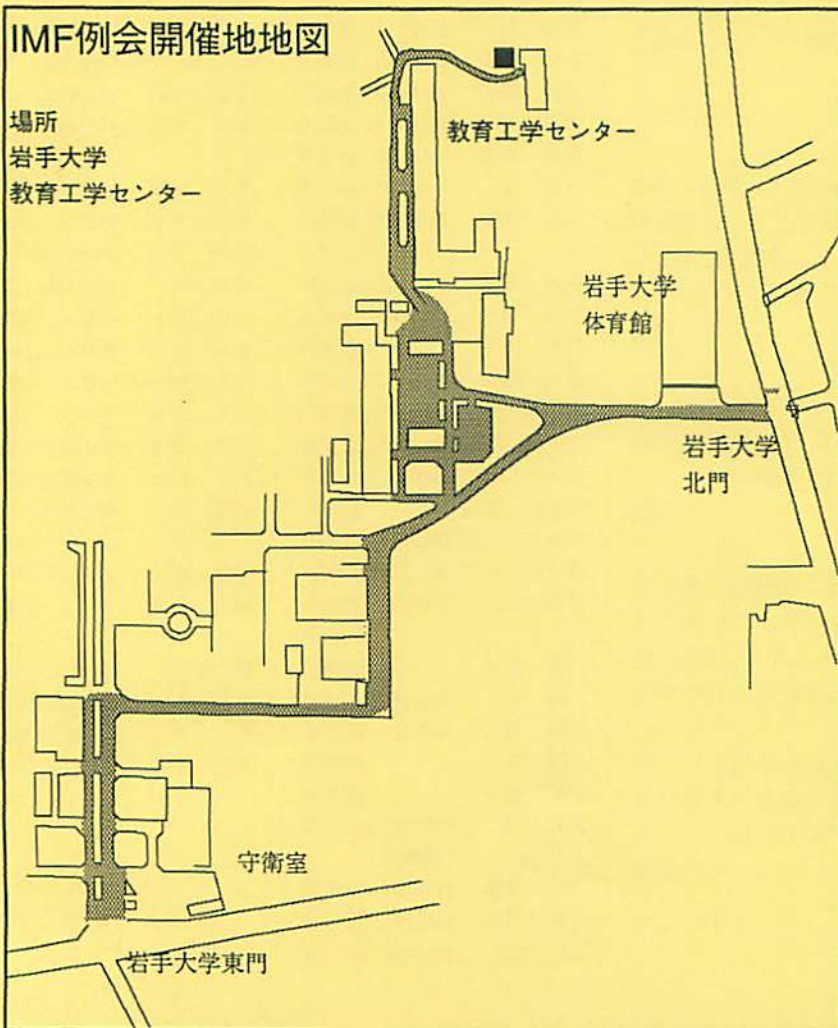
広い会場で楽しい総会が出
来そうです。多数お集まり
下さい。



例会の後で、場所を
変えて編集会議を行っ
ています。お時間のあ
る方ご一緒しません
か?とっても楽しいで
すよ!

IMF例会開催地地図

場所
岩手大学
教育工学センター



「林檎」33号は...

First Class	ATOK8
Color Magician	EG-Bridge
EG-Word	Freehand
HyperTerm	Illustrator
MacPaint	MacVJE
MacWrite	NinjaTerm
NISUS	PageMaker
PhotoShop	SoloWiter
StreamLine	SuperPaint

等で作ったものをPageMakerでま
とめLaserWriter, Microlineでプリ
ントしました。

「林檎」第33号 1995/2/18
編集長 佐藤 護人
発行 岩手Mac友の会
代表者 野村行憲

020-01盛岡市北松園 3-34-2

非売品